

2018兵庫県ルーキーリーグ(U-13)

実施要綱

- 1.目的 (一社)兵庫県サッカー協会に登録している全てのチームが、参加することのできるU13年度のリーグを実施し、レベルの拮抗した長期的なリーグ戦の中で、選手を育成する環境を作り上げて行く。
- 2.名称 2018 兵庫県ルーキーリーグ(U-13)
- 3.主催 (一社)兵庫県サッカー協会
- 4.主管 (一社)兵庫県サッカー協会3種委員会、兵庫県クラブユースサッカー連盟
- 5.後援 兵庫県教育委員会
(公財)兵庫県体育協会【申請中】
- 6.参加資格 ・(公財)日本サッカー協会第3種に加盟登録した7名以上で構成されたチーム
・2005年1月1日から2007年4月1日までの出生者を対象とする。
・(公財)日本サッカー協会にクラブ申請されている同一クラブの4種チームに所属している選手も出場できる。ただし6年生に限り、最大3名までとする。
・7名に満たないチーム同士の合同チームは、3部に限りオープン参加できる。

- 7.参加費 ・1チームにつき 10,000円(振込期日:平成30年5月31日)

【振込先】

三井住友銀行 神戸営業部支店(500)普通 9073232
口座名義:一般社団法人 兵庫県サッカー協会

※氏名欄には、リーグ名・チーム名・代表者名を記入して下さい。
《例》ルーキー・スマFC・タカヤマヒロシ

- 8.大会期間 ・2018年6月1日～2018年12月末日

- 9.運営方法 ・自主運営方式で行う。事務局より任命された各ブロックのブロック長は、ブロックごとに日程を決定し事務局に提出する。正式な日程や結果の集約は、事務局より案内される。案内後に追加で試合を組むことも可能であるが、事前に事務局及びブロック長に通知し承認されなければならない。

(試合開催事項の報告は試合会場責任者が行う。)

※試合責任者は必ず試合結果報告書の写真をLINEでブロック長を含む各ブロックLINEに送る。

→LINEをやられていない方の場合、周りの方(対戦相手など)がサポートして下さい。

→試合結果報告書のチェック項目を必ずチェックし写真を送る。

事務局より正式な日程が通知された後の、チーム事情による日程、会場、時間の変更は認めない。但し会場の都合や通知後に決まった協会行事や学校行事により試合を実施することが困難と事務局が判断した場合は、日程の変更を認める場合もある。

各チームは全試合消化するように努めなければならない。

※日程調査表の提出を期日までに怠るチームに関しては処罰の対象となる。

※各ブロック10月末日までに必ず4試合以上を消化すること。

- 10.ブロック決定方法 ・2018兵庫県ルーキーリーグ(U-13)は、以下の3つのディビジョンを構成する。

1部: 10チーム

2部: 10チーム×2ブロック

3部: 10チーム×3ブロック

※3部のブロック数は参加チーム数により増減します。

《割り当てについて》

・ブロック選別は2017年度の通し順位を基に1部より割り振られ、2部3部ではコの字型に上位から割り振り決定する。その後、新規参加チームを申し込み順に割り振り、最後にオープン参加チームを申し込み順に割り振り決定する。

★新規チームは、3部からの参加とする。

★複数チームは、同じディビジョンに所属できない。また、1stチームが上位となる。

《次年度のブロック割り当てについて》※別紙通し順位表を参照

・関西リーグからの降格や1部優勝チームが参入戦に敗れ、残留となる場合など不確定要素がある為、最終的な通し順位は、関西(U-13)リーグの最終結果・参入戦結果が出た上で、通し順位を基に決定する。

①関西(U-13)リーグからの降格があった場合

通し順位の1位より割り当て、以降の順位をスライドさせる。

②1部優勝チームが関西(U-13)リーグに昇格した場合

- 通し順位の1位より抜け、以降の通し順位をスライドさせる。
- ③2部3部のブロック間の同順位の通し順位付けは、勝ち点及び得失点差により決定し、チーム数の異なるブロック間での通し順位付けは、最下位チームの成績を削除し、試合数を同数にして勝ち点及び得失点差により決定する。
- ④オープン・合同参加のチームは順位に含まないものとする。

11.自動昇格
自動降格
及び
通し順位
決定戦

《自動昇格》

2部A優勝、2部B優勝、3部A優勝、3部B優勝、3部C優勝は自動昇格とする。

《自動降格》

1部9位、1部10位、2部A10位、2部B10位、2部9位の内、成績の下のチームは自動降格とする。

《通し順位決定戦》

各ディビジョンのブロックでの成績に基づき、通し順位決定戦を次の通り実施し、その対戦結果により、通し順位を暫定する。よって勝利チームの昇格が決定するものではない。

- ①1部7位-2部2位の内、成績が下のチーム
 - ②1部8位-2部2位の内、成績が上のチーム
⇒勝者は通し順位9or10位・敗者は通し順位11or12位
※優先順位は、別紙通し順位表を参照。
 - ③2部8位の内、成績が上のチーム - 3部2位の内、成績が下のチーム
 - ④2部8位の内、成績が下のチーム - 3部2位の内、成績が中のチーム
 - ⑤2部9位の内、成績が上のチーム - 3部2位の内、成績が上のチーム
⇒勝者は通し順位28~30位・敗者は通し順位31~33位
※優先順位は、別紙通し順位表を参照。
- ★試合時間は、60分(30-5-30)とし引き分けの場合は上位ディビジョンチームの残留とする。

12.大会規定

□ 競技方法

- ・1回戦総当りのリーグ戦を行う。

□ 競技規則

- ・2018年度(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による。

□ 試合時間

- ・60分(30-5-30)とする。
- ・主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなくてはならない。

□ 選手交代

- ・交代に関しては、競技開始前に登録した最大14名の交代要員の中から、再交代を採用する。
- ・第4審の了承を得て交代を行う。(交代用紙は不要)
- ・ベンチ入りできる人員は、最大30名(スタッフ5名、選手25名)とする。

□ 選手登録

- 【1チームエントリー及び合同チームの場合】⇒事前のエントリーは不要
毎節、試合開始30分前までにメンバー表を、電子選手証と送り事項と共に提出する。
※クラブ申請済みの6年生が出場する場合は、毎試合申請書を提出する。(最大エントリー5名、内3名まで同時出場可能)
- 【複数チームエントリーの場合】⇒事前のエントリーが必要
WEBサイトより「最新の選手登録・申請状況」の画面コピーと複数チーム用エントリー用紙を平成30年5月25日までに事務局に提出する。
※「最新の選手登録・申請状況」はPDFデータにてメール、又は郵送で提出する。FAX不可
毎節、試合開始30分前までに複数チームエントリー用紙(事務局印入り)とメンバー表を、電子選手証と送り事項と共に提出する。
複数チームのエントリーの変更は、8月・10月に認めるが、各前月末までに変更用紙を提出し承認されなければならない。
複数チームエントリーを希望する場合、1stチームは15名以上として申請する。
ヤマトケルリーグ関西に所属するチームも同様に1stチーム(プロテクト選手)を15名以上として申請する。
- 《選手登録にあたり注意事項》
電子選手証の不携帯、顔写真のない場合は出場を認めない。救済処置として電子選手証のコピーでも出場を認める。(電子証可)

□試合に必要な物

【1チームエントリー】

- ①メンバー表
- ②電子選手証
- ③申し送り事項

【複数エントリーチーム】

- ①複数エントリー表(事務局印入り)
- ②メンバー表
- ③電子選手証
- ④申し送り事項

□ 審判員について

- ・主審は16歳以上の有資格者とする。(ユース審判員を認める)
- ・副審は中学生以上とする。※中学生にはしっかりとジャッジできるよう指導する。
- ・主審は審判服を(ワッペンも同様)必ず着用すること。副審に関しても、出来る限り着用すること。但し、ない場合はピブスでも可とする。
- ・主審での相互審判を採用する場合は前後半交代する。(前後半はコイントスで決定する)

- ・自チームの試合の副審を選手が行った場合、基本的には同じ選手が最後まで行う事が望ましいが、ハーフタイムに限り副審を入れ替える事を認める。

□ 順位決定

- ・ブロックの順位決定は、勝点⇒得失点⇒総得点⇒当該チームの対戦結果⇒抽選とする。
- ・ブロック間の順位決定は勝点⇒得失点⇒総得点⇒抽選とする。

□ ユニフォーム

- ・ユニフォームは正・副(GKを含む)の2色を必ず準備しなければならない。
- ・現行のユニフォーム規定に準ずる。
- ・リーグ期間中、選手固有の番号をつけることが望ましい。
- ・試合当日着用するユニフォームは、事前に当該チームで協議の上決定する。決定しない場合は、主審の判断にて決定する。

□ 警告・退場等

- ・リーグ期間中に、警告を2度命じられた選手は次の1試合は出場停止。
- ・試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合は出場停止。その後の処置については、兵庫県サッカー協会3種規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- ・出場停止選手の管理は各チーム申し送り事項にて行い、ミスの無いよう努める

□ 試合の成立

- ・試合開始時に競技者の数が7名未満の場合は、棄権試合(0-5)とする。
- ・試合開始後、日没や落雷により試合続行が困難な場合は、以下の通りにする。
 - ①前半終了前に試合が中止された場合は、再試合とする。
 - ②前半終了後に試合が中止された場合は、残り時間の消化により試合を成立させる。
 - ③中断時点で後半15分を経過していれば試合の成立とし、再試合は行わない。
- ・試合の実施について、1日1試合の実施とする。

□ 試合実施および結果の報告

- ・責任者は試合実施が決まれば、事務局に1週間前までに詳細を連絡する。
- ・責任者は試合終了後、ブロック長に試合結果報告書にて報告する。

□ 途中棄権について

- ・リーグ期間中に、登録選手が7名未満となった場合は、途中棄権とする。
- ・その場合、事前に行った棄権チームとの対戦結果は破棄含まない。

□ 未消化試合について

- ・一方のチームに過失があったと事務局が判断した場合は、棄権試合(0-5)とし、そうでない場合は、結果に含まないものとする。

□ 試合球について

- ・各チーム毎試合持ちよりで試合を行う。

- 13.表彰 ・各ブロックの優勝チームには、優勝記念品を授与する。
- 14.ピッチサイズ ・90m×60m(目安)
※1部は必ず。2部,3部は出来る限り行う。
※順位決定戦でも上記のピッチサイズで行う。
- 15.会場 ・各チーム少なくとも1節は会場提供に努めること。
・会場費(費用のかからない施設は1試合1000円・民間施設は規定の金額)を支払う。
※民間施設は1時間最大4000円とする。
※グラウンド代の領収書または使用明細書を必ず提出する。
- 16.その他 ・負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び管理者は一切の責任を負わない。
・大会参加チームは必ずスポーツ安全保険に加入していること。
・チームベンチにはメンバー表に記入された指導者、登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない。
・本大会レギュレーションについては、2018年度のみ採用とし、リーグ閉幕後に準備委員会および3種委員会にて省みて、適宜改訂・改善を検討していく。
・試合会場を提供してくれるチームがあるからこそ、リーグ戦が成立していることを十分に理解し、チーム指導者は選手の模範となるような行動・言動をすること。
また、会場責任者の指示に従い協力的な行動および、選手・保護者には会場使用のマナーを徹底させること。
・以上の要綱に違反があった場合は実施委員会で会議を行い、処罰を下さす。
- 18.実施委員会
- 委員長 センアーノ神戸 小菊 貞雄(3種委員長)
携帯 080-3513-6536 メール kogiku@yumeclub.org
 - 副委員長 神戸FC 倉 直樹(兵庫県クラブユース連盟理事長)
携帯 090-5902-5141 メール kura@kobe-fc.com
 - 規律 エベイユFC 佐藤 隆男
携帯 090-9864-3520 メール sato@direspo.co.jp
 - 委員 サルパFC 重田 良
携帯 090-7967-5064 メール zarpa_fc_2007ybb.ne.jp
 - 事務局長 Meister SUMA FC 高山 拓
携 帯 080-6205-6219 メール takayama@meister2014.net
 - 事務局 みなとGRAW 川本 裕也(結果集計・グラウンド代集計)
携 帯 080-1437-0361 メール m.graw-kawamoto@nifty.com
FAX 078-330-8496